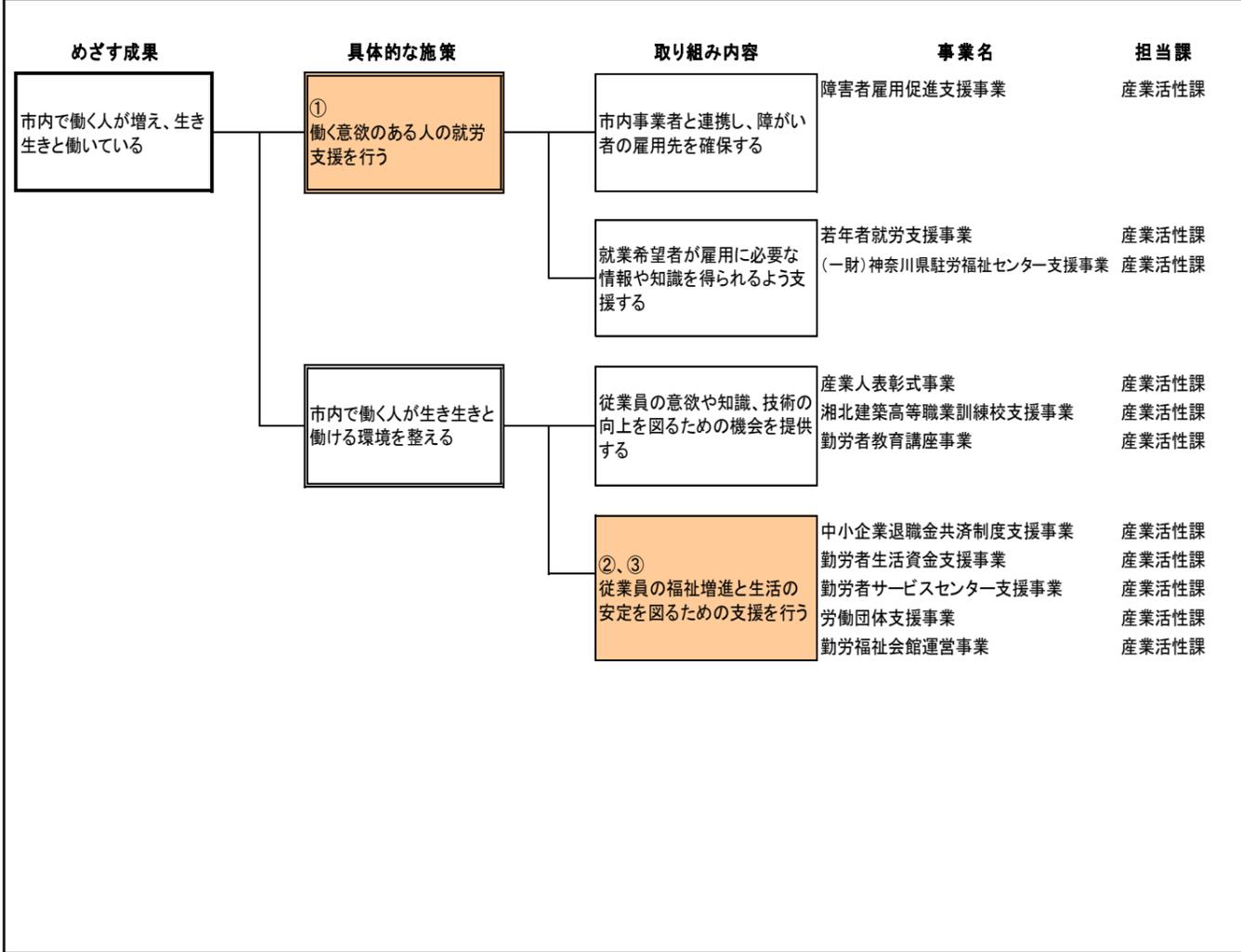


平成25年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

7-2-2 市内で働く人が増え、生き生きと働いている

総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち
	個別目標	にぎわいのある地域をつくる
	めざす成果	市内で働く人が増え、生き生きと働いている 市内での求人が増え、働く意欲のある人に就業の機会が提供されています。また、市内の職場で働く人の就労環境が、安全で快適な状態に保たれています。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



総合計画掲載指標①		総合計画掲載指標②		総合計画掲載指標③	
市内事業所従業者数		勤労者サービスセンターの加入者数		勤労者サービスセンターの加入事業所数	
計画策定時 現状値	81,414人	計画策定時 現状値	3,957人	計画策定時 現状値	890社
実績値 (H24)	77,815人	実績値 (H24)	3,912人	実績値 (H24)	890社
中間目標値 (H23)	81,500人	中間目標値 (H23)	4,300人	中間目標値 (H23)	960社
目標値 (H25)	81,500人	目標値 (H25)	4,500人	目標値 (H25)	1,000社

所 管 部	市民経済部	
平成24年度までの 取り組み内容	<p>【働く意欲のある人の就労支援を行う】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月1回ヤングキャリアカウンセリングを実施し、若年者の仕事に関する個別の相談に応じました。 未就労若年者を対象に体験型セミナーを開催して、パソコン研修のほか応募書類の書き方や模擬面接を実施するとともに、IT関連企業の人事担当者との交流の場を設けました。 障がい者の雇用安定を図るため、障がい者を雇用した市内中小企業に対して、障がい者雇用促進補助金を交付しました。 <p>【市内で働く人が生き生きと働ける環境を整える】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業に働く勤労者の福利厚生を図るために、大和市勤労者サービスセンター運営費の一部を補助しました。 市内中小企業の従業員の福祉向上と雇用安定を図るため、従業員のために中小企業退職金共済制度等に加入している事業所に対して、共済掛金の一部を補助しました。 	
構成事業に対する考え方 (事業の量及び実施手法)	<ul style="list-style-type: none"> 厳しい雇用状況にあることから、ハローワーク大和と連携を図るとともに、若年者の就労を支援するために、引き続きヤングキャリアカウンセリングを実施します。 体験型セミナーの開催にあたっては、より就職に結びつくような運営を心掛けます。 市内で働く人が生き生きと働ける環境を整えるために、中小企業退職金共済制度や勤労者生活資金貸付制度などを引き続き実施します。 大和市勤労者サービスセンターについては、経営安定を図る必要があるため、会員の加入を促進します。 	
今後の展開方針	注) 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。	
新規事業の立案		(該当する事務事業)
既存事業の拡充	・若年者等の就職支援として、体験型セミナーや近隣自治体、ハローワーク大和等と連携した「合同就職面接会」や、「高校と企業の就職情報交換会」の開催を充実していきます。	(該当する事務事業) 若年者就労支援事業
事業の廃止・縮減		(該当する事務事業)
事業の効率化		(該当する事務事業)
その他見直し		(該当する事務事業)